学校番号	1008

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	(学)ワープロ研究	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	日本語ワープロ検定問題集３・４級～１級 文書デザイン検定問題集３級～１級　（日本情報処理検定協会出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報Ⅰなどの科目とは違う、「word」に特化した科目です。
タッチタイピングや検定種目ごとの編集方法について学び、身に付けることを目的としているため７月と１２月にある検定で資格認定を目指してもらいます。
実技科目ですので日頃から真面目に練習をしておかなければ実技試験において得点を確保することは難しいことを心して欲しいと考えています。

2　学習の到達目標

・日本語ワープロ検定の各級の取得に必要な編集方法を知る。
・文書デザイン検定の各級の取得に必要な編集方法を知る。
・校内的な実技試験において、学習した編集方法を基に思考・判断し、課題に対する答えを表現できるようにする。
・タッチタイピングを実践してみようすることや種々の編集方法を身に付けようとすることで継続的に学びに向かう力を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に即し、タッチタイピングができる。 日本語ワープロ検定速度試験において各種・各級の合格水準を満たせるように実務に関連する技術を身につけている。 ビジネス文書の作成のために、日本語ワープロ検定文書作成問題の編集方法を知り、その操作を身につけている。 実社会に即し、文書デザイン検定の編集方法を知り、その操作を身につけている。	ビジネスに携わる者として日本語ワープロ検定文書作成問題の各種・各級の合格基準を満たし、印刷までの操作を根拠に基づいて行うことができる。 ビジネスに携わる者として文書デザイン検定各種・各級の合格基準を満たし、印刷までの操作を根拠に基づいて行うことができる。	授業時に課題に着実に取り組み、企業活動を改善するために成果データを積み上げることで主体的に取り組む姿勢を養おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本語ワープロ検定	日本語ワープロ検定3級	a:速度試験問題に基準に従い、10分以内にできるだけ多くの文字数をタイピングすること。日本語ワープロ検定 3 級の文書作成問題における編集方法が身についている。 b:日本語ワープロ検定３級文書作成問題の編集方法を身につけており、実技試験や課題の中で活用することができている。 c:文書作成問題に取り組み、自らに合わせて進捗を調整しようとしている。速度試検に継続的に取り組むことでタイピング速度の上達を図ろうとしている。	各種課題 実技試験	各種課題 実技試験	各種課題
		日本語ワープロ検定準2級・2級	a:速度試験問題に基準に従い、10分以内にできるだけ多くの文字数をタイピングすること。日本語ワープロ検定準２級・２級の文書作成問題における編集方法が身についている。 b:日本語ワープロ検定準２級・２級文書作成問題の編集方法を身につけており、実技試験や課題の中で活用することができている。 c:文書作成問題に取り組み、自らに合わせて進捗を調整しようとしている。速度試検に継続的に取り組むことでタイピング速度の上達を図ろうとしている。	各種課題 実技試験	各種課題 実技試験	各種課題

2学期	日本語ワープロ検定	日本語ワープロ検定準1級･1級	a:速度試験問題に基準に従い、10分以内にできるだけ多くの文字数をタイピングすること。日本語ワープロ検定準１級・１級の文書作成問題における編集方法が身についている。 b:日本語ワープロ検定準１級・１級文書作成問題の編集方法を身につけており、実技試験や課題の中で活用することができている。 c:文書作成問題に取り組み、自らに合わせて進捗を調整しようとしている。速度試検に継続的に取り組むことでタイピング速度の上達を図ろうとしている。	各種課題 実技試験	各種課題 実技試験	各種課題
	文書デザイン検定	文書デザイン検定３級	a:速度試験問題に基準に従い、10分以内にできるだけ多くの文字数をタイピングすること。文書デザイン検定３級の問題における編集方法が身についている。 b:文書デザイン検定３級の編集方法を身につけており、実技試験や課題の中で活用することができている。 c:　文書デザインの問題に取り組み、自らに合わせて進捗を調整しようとしている。速度試検に継続的に取り組むことでタイピング速度の上達を図ろうとしている。	各種課題 実技試験	各種課題 実技試験	各種課題
3学期	文書デザイン検定	文書デザイン検定2級	a:速度試験問題に基準に従い、10分以内にできるだけ多くの文字数をタイピングすること。文書デザイン検定２級の問題における編集方法が身についている。 b:文書デザイン検定２級の編集方法を身につけており、実技試験や課題の中で活用することができている。 c:　文書デザインの問題に取り組み、自らに合わせて進捗を調整しようとしている。速度試検に継続的に取り組むことでタイピング速度の上達を図ろうとしている。	各種課題 実技試験	各種課題 実技試験	各種課題

	文書デザイン検定1級	a:速度試験問題に基準に従い、10 分以内にできるだけ多くの文字数をタイピングすること。文書デザイン検定１級の問題における編集方法が身についている。 b:文書デザイン検定１級の編集方法を身につけており、実技試験や課題の中で活用することができている。 c: 文書デザインの問題に取り組み、自らに合わせて進捗を調整しようとしている。速度試検に継続的に取り組むことでタイピング速度の上達を図ろうとしている。	各種課題 実技試験	各種課題 実技試験	各種課題	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度